

令和8年度第1回勝間公民館運営審議会 議事録

- ・開催日時 令和8年6月5日(金) 午前10時～11時15分
 - ・開催場所 勝間公民館 学習室
 - ・出席者 國澤委員長 藤本副委員長 由川委員 藤井委員 中谷委員 野村委員
阿部委員 藤山委員
- 【公民館】 森原館長 加藤社会教育指導員 白井主事補

◇議事◇

館長から始めの挨拶

1 今回は、委員の任期更新後初めての会議であるから、委任状の交付と委員の自己紹介をお願いしたい。

また、防府市公民館運営審議会運営規則第5条第1項により、委員長及び副委員長は委員の互選により決めるとあるので、諮りたい。

→ 今年度の運営審議会委員は、全員、前回からの継続であるから、事務局案として、委員長、副委員長は、前回からの継続とさせていただきたい。

→ 委員全員了承。

→ 委員長は國澤社会福祉協議会会長、副委員長は藤本明るい勝間づくり推進協議会会長に決定。委員長、副委員長あいさつ。

→ この会は、情報公開条例に基づき、議事録を公開することを了承いただきたい。

→ 公民館運営審議会運営規則第7条の議事手続きより、委員の過半数の参加により、会の成立宣言。(全員参加)

→ 公民館運営審議会運営規則第5条第3項の規定により、会議の議長を委員長にお願いする。

2 協議

(1) 令和7年度公民館事業報告について(別添資料)

○公民館事業実施報告(館長)

- ・9つの事業を実施。学級・教室については、各運営委員さんの努力により、素晴らしいプログラムを企画されたので、参加者及び登録者が増加傾向である。地区文化祭についても、地区民の参加が大幅に増加した。

○勝間公民館貸館利用状況について(白井主事補)

- ・勝間公民館の利用者は、スポーツ少年団、青少協等の利用増で子どもの利用が大幅に増加した。また、社会福祉事業所の健康体操等の利用で、有料貸館としての利用者も増加した。

○事業収支決算書、市民教養講座決算書、サークル協力金決算書について(白井主事補)

- ・それぞれについて、決算報告・説明をした。

○会計監査報告(野村委員、藤山委員)

Q:それぞれの会計で、かなり繰越金が減っているが、意図は?

A:これまで、コロナ禍等で、支出を多少抑えて、何があってもすぐに対応できるようにと構えていたが、繰越金が増えてきているし、受講者から協力金を受領しているので、

できるだけ、還元するよう計画的に支出するようにしている。

特に、講座生やサークル生等に、必要なものを聞いたりして、公平・平等になるように気を付けている。

→ 議決：出席者全員賛成。

(2) 令和8年度公民館事業実施計画及び予算案について（別添資料）

○事業方針、事業実施計画について（館長）

- ・本年度、変更したところは、太字で提示してある。公民館に人が集い、繋がりが生まれるように、誰もが気軽に立ち寄れる公民館を目指したい。

○学級・教室年間学習実施計画について（加藤社会教育指導員）

- ・3つの学級・教室の年間学習計画は、公民館が提示するのではなく、各学級・教室の運営委員が昨年度のアンケート結果等を考慮して、自分たちで協議して、決定している。これは、他館とは違って、勝間公民館の特長といえる。
- ・令和7年度の参加者実績は、令和4年度の年間450名程度から年間650名に増加している。他地域からの参加者が口コミで増えてきている。現在は、にじいろくらぶ登録者74名、女性学級41名、高齢者教室73名となっている。4月当初よりもまた増えている状況である。
- ・にじいろくらぶで、昨年度から実施している勝間小学校とのコラボによる人権教育研修会は、今年度は、更にコラボを拡大して、地区社会福祉協議会の協力を得て、民生委員、福祉員、老人クラブ等への参加の呼びかけを行っている。
- ・今年度のプログラムの特色としては女性学級の岩国への社会見学（宇野千代記念館視察）、高齢者教室の石見神楽の鑑賞等がある。

○市民教養講座開設講座、登録申請サークルについて（白井主事補）

- ・市民教養講座は、昨年度より2講座増で9講座129名、登録申請サークルは、昨年度より1減（廃止3、新規2）で19サークル212名となった。
- ・今年度の市民教養講座の特徴は、講座生に男性が9名来られているということである。

→ 議決：出席者全員賛成。

○事業実施予算（案）市民教養講座予算（案）サークル協力金（案）について（白井主事補）

- ・現在、各市民教養講座、サークルの指導者・代表者を通じて、それぞれの講座・サークルで必要とするものを考えている。今年度も昨年同様、繰り越し金の消化を計画的に図りたい。

→ 議決：出席者全員賛成。

(3) その他

○「国府ふるさとネット」の活動について（別添資料）（加藤社会教育指導員）

- ・14年目を迎える。佐波地区の「みちぎねっと」との合同会議開催（3年目）、今後とも、学校を核とした地域とともにある児童生徒への見守りを強化したい。
- ・今年度は、第一回目の「挨拶運動」には、国府中学校の生徒が90名参加してくれた。地域の方々にも協力を要請している。
- ・共通実践目標のポスターを提示して、概要を説明。

Q: そのポスターの掲示は、どこにあるのか? 各自治会とかにもポスターがあると良いのでは?

A: 関係小学校、国府中学校、勝間公民館に掲示してある。必要であれば、あるいは要請があれば、ポスターを作成して、各自治会へ配付する。また、自治会連合会等の会議の冒頭で説明に行かせてもらえれば行って説明する。

Q: 挨拶運動は、どこでやっているのか?

A: 毎月、第二火曜日に勝間小学校の校門等で行っている。地域の方は、各交叉点等で実施している。

2 報告

○勝間小学校から

- ・ 5月30日の運動会等への参観等、感謝したい。
- ・ 勝間小美術館（多目的ホールでの展示）では、勝間公民館の展示サークル方々の顔写真等も一緒に掲示させていただいている。子どもたちにとっても、誇らしい取り組みである。
- ・ 6月20日の「ハモフェス」の際の横断幕を小学6年生が作成した。現在は、多目的ホールに掲載中、是非、見に来て欲しい。

○国府中学校から

- ・ 5月20日～3日間、3年生は修学旅行で関西へ、2年生は萩探訪に行った。1年生も市内歴史探訪を行った。
- ・ 昨年は、延べ1700人の生徒が地域ボランティアとして活動した。今後も、要請して欲しい。
- ・ 現在、地域クラブへの移行も相まって、自転車通学を希望者に変えた。中学生の移動距離も範囲が広がったので、ボランティアへの参加もしやすくなる。

○地区自治会連合会より

- ・ 8月23日に防府市の市制90周年記念行事がある。11月7日、8日は、防府スポーツセンターを中心に、防府市の大規模な防災訓練がある。その関係で、勝間地区の文化祭が期日変更となった。
- ・ 10月18日には地区運動会を開催予定である。
- ・ 市からの要請で、空き家対策の一環として、空き家を撤去して道路を拡張したいとのこと。

○地区社会福祉協議会より

- ・ 今年度は、これまで自治会から脱退している3地区について、勝間地区の文化祭には、是非参加してもらいたいということから、文化祭の主催者を「明るい勝間づくり推進協議会」から「地区社会福祉協議会」に変更した。実質の活動団体は、これまでどおり「文化祭実行委員会」が行う。
- ・ 敬老会は、9月21日に開催予定である。

○明るい勝間づくり推進協議会から

- ・ 上記のとおり、自治会を脱退している3地区を勝間地区の文化祭には是非、参加してもらいたい旨、主催者を変更した。また、今年度は、期日を当初の11月7日～8日から、11月21日～22日へ変更した。地区文化祭への協力依頼。1月9日に新春の集いを開催予定。
- ・ 2月21日には、全地区を集めてのふるさとづくり研修会で、地域づくりの報告会を開催する。

○食生活改善推進協議会から

- ・ 6月23日 健康調理教室開催。 ・ 7月29日 親子調理教室を開催予定。

○高齢者教室運営委員から

- ・今年度の第一回は、思ったより参加者が多く、49名の参加者であった。高齢者は体調不良等が多いので心配したが、ありがたかった。

○公民館利用者代表

- ・家庭教育学級、女性学級、高齢者教室、サークルや市民教養講座、勝間公民館のすべての活動団体の参加者が増加していることを聞いて、誇らしく思う。今後もこのような状態であり続けて欲しい。

3 その他

- ・次回の開催予告：令和8年12月4日（金）10：00～

館長から終わりの挨拶

上記のとおり、令和8年度第1回勝間公民館運営審議会の報告します。

令和8年6月5日

勝間公民館長 森 原 清